

会 議 録

(3-1)

会 議 の 名 称		令和6年度第1回春日部市環境審議会			
開 催 日 時		令和6年6月25日（火）	開 会	午前・午後	3時30分
			閉 会	午前・午後	4時38分
開 催 場 所		春日部市役所 本庁舎5階 全員協議会室			
議長(会長等)氏名		八木田 浩史			
出席者	委員氏名	(出席人数：12人) 八木田浩史、奥田眞司、蓮沼弘行、安達和江、加藤大二、齋藤博美、濱口達三郎、前田昌彦、三好あき子、両角實、本間加代子、和井田実			
	説明者その他	(出席人数：2人) 環境政策課 ゼロカーボンシティ推進担当 主幹：三浦 正史 環境政策担当 主査：市山 義紀			
	事務局	(出席人数：5人) 環境経済部環境担当次長兼環境政策課長：山崎 員弘 環境政策課 ゼロカーボンシティ推進担当課長：川鍋 大輔 ゼロカーボンシティ推進担当主幹：三浦 正史 環境政策担当 主幹：宮下 帯子 環境政策担当 主査：市山 義紀			
次第及び公開・一部公開・非公開の区分		次第については、別添のとおり 会議については、公開			
一部公開・非公開の場合はその理由		☐ 要綱第3条第1号該当： ☐ 要綱第3条第2号該当： ☐ 要綱第3条第3号該当： ☐ 要綱第3条第4号該当：			
配 布 資 料		1 環境審議会次第 2 春日部市環境審議会委員名簿 3 春日部市環境審議会条例 4 令和6年度第1回春日部市環境審議会議案資料			
会議録の作成方法		☐ 録音テープ等を使用した全文記録 ☐ 録音テープ等を使用した要点記録 ☒ 要点記録			
会議録署名の指定		環境審議会 委員 奥田 眞司 環境審議会 委員 蓮沼 弘行			

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	1 開会
市長	2 委嘱状交付 環境審議会は、環境基本法第 44 条の規定に基づき、合議制の機関として、設置している。 審議会条例第 2 条の規定に基づき、2 年間の任期となっているが、先の委員の任期が満了したことにともない、新たに、春日部市長が、14 名の方に審議会委員を委嘱させていただく。委員は、学識経験者の方、知識及び経験を有する方、各種団体及び公募により選出された方により構成されている。
市長	3 市長あいさつ
事務局	4 正副会長の選出 新環境審議会委員紹介
仮議長	<u>会長選出</u>
委員	委員推薦「会長に「八木田 委員」
会長	《会長挨拶》
会長	<u>副会長選出</u>
委員	委員推薦「副会長に「奥田 委員」
副会長	《副会長挨拶》
事務局	5 報告事項 (1) 春日部市ゼロカーボンシティ推進本部の設置および取組について
委員	【質疑】 資料 1、11 頁「春日部市の事業計画」の事業計画の概要（民間）において、太陽光発電設備の導入、蓄電池の導入が 2 つあるが、この二つの違いは何か。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	個人住宅向けの補助と事業者向けの補助とで分けて記載をしています。
委員	春日部市では既に上記設備の設置時に補助を出しているが、それとの違いは何か。
事務局	市のお金のみならず国の補助金を利用することで、これまでよりも多くの方に太陽光発電設備の設置を促すことが可能となると考えます。
会長	その他にご質問等がある方は挙手をお願いいたします。
	【質問等なし】
事務局	(2) 地球温暖化対策実行計画の進捗状況について
	【質疑】
委員	地球温暖化対策実行計画事務事業編の実績についてエネルギー起源の実績値は目標を達成していないが、非エネルギー起源の実績値は目標値を達成しているので、全体的には、ほぼ目標達成しているということになりますか。もしくは、エネルギー起源についてより一層取り組みをしていく方向なのか伺いたい。
事務局	国の温室効果ガス削減計画自体においてそれぞれについての削減目標の設定になっているため、目標に達していないエネルギー起源温室効果ガスの削減に今後も努めてまいります。
会長	その他にご質問等がある方は挙手をお願いいたします。
	【質問等なし】
会長	それでは、本日、予定された議事についての審議が皆様のご協力のもと、無事終了しましたので、これにて議長の役を降ろさせていただきます。 ありがとうございました。
事務局	6 閉会

議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

令和 6 年 8 月 7 日

署名 奥田 眞司

署名 蓮沼 弘行